



# うちの子も げんきです



いとろ 創太くん  
伊藤 創太くん  
とお母さん



本町第一  
お父さん・秀俊さん お母さん・淳子さん  
次男(1歳)  
お母さんのひとこと

とてもやんちゃで、大人の反応を楽しみながらいたずらしています。最近、食欲旺盛になり、5歳のお兄ちゃんよりも食べるくらいで、空っぽになったお皿を「おかわり」というように差し出してくれます。元気いっぱい、たくましく育ててほしいですね。



〈日赤奉仕団楽生園交流ゲーム大会〉

11月10日、歌志内市赤十字奉仕団の皆さんが楽生園を訪れ、施設入所者と一緒にスカットボールなどのゲーム大会を行い、交流を深めました。



〈神威保育所防火上映会〉

10月27日、神威保育所で火災予防や地震災害などのビデオを上映しました。園児たちは、火災や地震の怖さをビデオを見ながら学習しました。

## チロルの湯休館日のお知らせ

チロルの湯は、12月7日(月)から同9日(水)までの3日間、男性脱衣場工事のため休館します。(7日の朝風呂は営業します。)

なお、12月10日(木)の朝風呂から通常通りの営業となります。

▶問い合わせ チロルの湯 (☎42~5588)



〈交通安全協会優良運転表彰式〉

10月27日、歌志内交通安全協会(星定夫(ほしただお)会長)主催の優良運転者表彰式が公民館で行われました。星会長はあいさつで、「来年3月30日に交通事故致死ゼロ3000日を達成に向け、今後も安全運転に心がけてほしい」と注意を促しました。

## 図書館 だより

☎42~6900

### 行事

#### ■移動どうわ会

▼とき 12月11日(金) 14時30分

▼ところ 神威児童センター

▼内容 本の読み聞かせ、紙しばい

#### ■移動としよかん

▼とき 12月17日(木)

▼ところ 西小学校(14時15分~15時30分)

▼給食センター(15時45分~16時)

▼市民体育館(16時15分~16時45分)

### 読んでみませんか?

『SERANNOFU 青嵐の譜』

(天野純希著)

九州北部の島、沓岐。商人の子、二郎と、下級武士の子、宗三郎の2人は、ある日、高麗から流れ着いた少女を助ける。蒙古軍との戦いの噂が絶えない中、それぞれの道を歩きだした彼ら

を襲う運命。市井に生きる若者が見た鎌倉時代とは?

#### 『ぼくが探偵だった夏』

(内田康夫著)

浅見光彦、小学5年生の夏。女性が行方不明になったと聞き、クラスメイトたちと現場を見に行つた光彦は、怪しげな穴を掘る男たちを目撃する。シリーズおなじみの人々も数多く登場する少年版、浅見光彦の冒険。

#### 『よいクマわるいクマ』

(萱野茂、前田菜穂子著)

穂田一俊写真

北海道の美しい自然は野生動物のいる自然でもあります。ヒグマやエゾシカも例外ではありません。とはいっても、クマと出会うのはとても危険なこと。この本では、北海道の美しい写真を豊富に交えながら、誰にでもできる具体的なクマとのつきあい方を紹介します。

#### ◆その他の新刊◆

『プリズン・トリック』

(遠藤武文著)

『まねる力』

(勝間勝代著)

『童謡の風景』

(村上保絵)

『二坪家庭菜園』

(藤田智著)